

観光庁における取組について

令和6年3月
観光庁 観光資源課

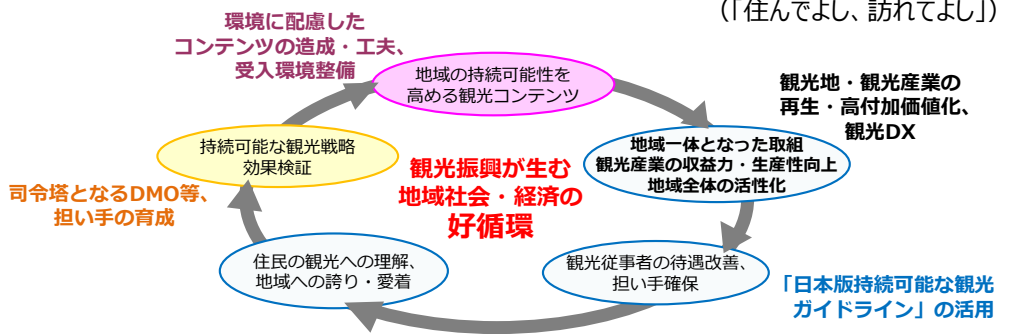
計画期間：
令和5～7年度
(2023～2025年度)

- 観光はコロナ禍を経ても**成長戦略の柱**、**地域活性化の切り札**。国際相互理解・国際平和にも重要な役割。
- コロナによる変化やコロナ前からの課題を踏まえ、**我が国の観光を持続可能な形で復活させる**。
- **大阪・関西万博も開催される2025年に向け**、「**持続可能な観光**」「**消費額拡大**」「**地方誘客促進**」をキーワードに、「**持続可能な観光地域づくり**」「**インバウンド回復**」「**国内交流拡大**」に戦略的に取り組み、全国津々浦々に観光の恩恵を行きわたらせる。

基本的な方針

持続可能な観光地域づくり戦略

- 観光振興が**地域社会・経済に好循環**を生む仕組みづくりを推進する
- 観光産業の**収益力・生産性を向上**させ、**従事者の待遇改善**にもつなげる
(「稼げる産業・稼げる地域」)
- **地域住民の理解**も得ながら、**地域の自然、文化の保全と観光を両立**させる
(「住んでよし、訪れてよし」)



インバウンド回復戦略

- **消費額5兆円**の早期達成に向けて、施策を総動員する
- **消費額拡大・地方誘客促進**を重視する
- **アウトバウンド復活**との相乗効果を目指す

国内交流拡大戦略

- 国内旅行の**実施率向上**、**滞在長期化**を目指す
- 旅行需要の**平準化**と関係人口の**拡大**につながる**新たな交流需要の開拓**を図る

目標

- **早期達成を目指す目標**：インバウンド消費**5兆円**、国内旅行消費**20兆円**
- **2025年目標** (質の向上を強調し、人数に依存しない指標を中心に設定)

持続可能な観光地域づくり	地域づくりの体制整備	① 持続可能な観光地域づくりに取り組む地域数【新】	100地域
	インバウンド回復	② 訪日外国人旅行消費額単価【新】	20万円/人
		③ 訪日外国人旅行者一人当たり地方部宿泊数【新】	2泊
		④ 訪日外国人旅行者数	2019年水準超え
	国内交流拡大	⑤ 日本人の海外旅行者数	2019年水準超え
		⑥ 国際会議の開催件数割合	アジア最大・3割以上
		⑦ 日本人の地方部延べ宿泊者数	3.2億人泊
		⑧ 国内旅行消費額	22兆円

主な施策

- 観光地・観光産業の再生・高付加価値化
- 観光DX、観光人材の育成・確保
- 持続可能な観光地域づくりのための体制整備等
- コンテンツ整備、受入環境整備
- 高付加価値なインバウンドの誘致
- アウトバウンド・国際相互交流の促進
- 国内需要喚起
- ワークーション、第2のふるさとづくり
- 国内旅行需要の平準化

目指す2025年の姿

- **活力に満ちた地域社会**の実現に向け、**地域の社会・経済に好循環**を生む「**持続可能な観光地域づくり**」が全国各地で進められ、**観光の質の向上**、**観光産業の収益力・生産性の向上**、**交流人口・関係人口の拡大**がコロナ前より進んだ形で観光が復活している
- 万博の開催地である我が国が**世界的潮流を捉えた観光地**として脚光を浴び、「**持続可能な観光**」の**先進地**としても注目されている

令和6年度 観光庁予算主要事項①

令和6年度当初予算：約540億円（うち旅客税財源440億円）
令和5年度補正予算：約689億円

急速なインバウンド回復に対応するため、地方への誘客を促進する日本各地のコンテンツ造成や受入体制を強化。併せて、観光を稼げる産業とするため、高付加価値化や観光資源の収益化、生産性の向上を図る。

地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組

○特別な体験の提供・全国の観光資源の磨き上げ

- 観光資源を早朝夜間や**未公開・非混雑エリア**等の活用と組み合わせ、これまでにないインバウンド需要を創出し、**期間限定**の特別な体験を提供
(例：姫路城夜間占有ツアー、東博の夜間音楽会)
- 官民が連携**して古民家等の歴史的資源を**観光まちづくり**の核として再生・活用する地域を拡大。民間投資を促し、**収益性高く自立した地域経営**の確立を目指す
(例：津山市城東（町屋街・重伝建地区）の魅力向上)
- 国際競争力**の高いスノーリゾート形成のため、**索道の合理的な統廃合**による持続的な収益性の確保や、**スノーエスカレーター**の導入による初心者向けコースの利便性の向上を支援（例：白馬、札幌）
- 自治体や民間事業者が行う、**各地の食材や食文化に触れる**ガストロノミーツーリズムに向けた戦略策定や、専門家による伴走支援、販路形成を支援（例：余市のワイン・ウィスキー、中央アルプスのジビエ料理）



○訪日プロモーション・多言語解説整備

- 万博を契機とした各地への誘客促進**や旅行者の最新のニーズ・趣向をデジタル技術を活用してリアルタイムで捉える**デジタルマーケティング**の活用
- 世界遺産等における未整備構成資産や周辺の文化観光資源等の**多言語解説文作成を加速**（例：石見銀山、明治日本の産業革命遺産等）



○高付加価値旅行者への訴求

全国11か所のモデル観光地において、推進体制の強化、コンテンツの創出、宿泊施設や移動環境の改善に向けた事業計画の策定、ホスピタリティ人材の海外派遣、富裕層を顧客に持つ旅行会社の招請を実施



R5.3
全国11カ所の
モデル観光地
選定

R5年度中
・コアバリュー特定
・推進体制の整備
・マスタープラン作成

R6年度以降
マスタープランに
基づく検討の具体化、
取組の実施

○公共交通の対応力増強

- 車両の大型化**や**観光車両**等の購入・改良
- 多言語対応、デジタルを活用した混雑状況の可視化



連節バス

○MICE誘致機能の強化

- オンライン併用開催やペーパーレス化に対応するため、**MICE施設における無線LAN等の整備**を促進
- 国際会議における**ユニークベニユーの活用**や**海外のMICE見本市**への出展支援
- 研究者と会議運営会社とのマッチングや国際会議誘致のための協議会の開催等、**大学とコンベンションビューローが連携した取組の促進**



MICE見本市

地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組（続き）

○空港におけるスマートレーンの整備支援等によるFAST TRAVELの推進

- ・訪日旅客数の多い主要空港において、**X線検査機器にも補助を拡充**し、保安検査要員の深刻な人手不足や混雑に対応
- ・グランドハンドリング作業員の作業の効率化や省人化を図る**先進機器導入を支援**し、訪日外国人の出入国時間を短縮



持続可能な観光地域づくり

○持続可能な観光

- ・観光地のGX化や地域の**自然・文化・生業等の保全・活用の推進**等、地域の持続可能性の向上に資するモデル実証
- ・受入環境の増強、需要の管理・分散やマナー違反行為の防止・抑制等による**オーバーツーリズムの未然防止・抑制**（先駆モデルとなる全国約20地域等）



○人材の育成・確保

- ・人材活用に向けた**設備投資・セミナー**等支援
- ・泊食分離・バックヤード連携の促進
- ・経営の高度化に向けた教育プログラムの開発・提供
- ・外国語人材確保のためのマッチングイベントの実施等

○観光地・観光産業の再生・高付加価値化

地域一体となった**面的な宿泊施設の改修、廃屋撤去**等による観光地の再生・高付加価値化を引き続き推進



○観光DX・受入環境整備

- ・地域の宿泊・体験・交通等の予約・決済データを集約し、需要の平準化やマーケティングに活用
- ・観光施設等における近距離移動支援モビリティの導入を支援

国内交流拡大

○新たな交流市場の開拓

- ・「自分のスキルを活かしたい」「地域運営に携わりたい」等のニーズに着目した来訪機会を創出するモデルの構築により、**第2のふるさとづくり**を一層促進
- ・子育て世代や**デジタルノマド**をターゲットにした**ワーケーション**の普及・定着



子育て世代を対象に現地の学校等へ入学体験



- ・観光施設のバリアフリー情報の精度向上・充実による**ユニバーサルツーリズムの促進**



オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ(概要版)

- 国内外の**観光需要が急速に回復**する一方、**観光客が集中する一部の地域や時間帯等によっては、過度の混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度の低下への懸念も生じている状況。**
- **地方部への誘客をより一層強力に推進**するとともに、**観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するため、地域自身があるべき姿を描いて、地域の実情に応じた具体策を講じる**ことが有効であり、**国として**こうした取組に対し**総合的な支援**を行う。

1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応

■ 受入環境の整備・増強

- ・「タクシー不足に対応する緊急措置」
- ・交通手段や観光インフラの充実
- ・宿泊業の採用活動やDX化推進



■ 需要の適切な管理

- ・人気観光地の入域管理や混雑運賃の設定 京都駅～金閣寺間の乗合タクシー
- ・パークアンドライド駐車場の整備や代替

■ 需要の分散化・平準化

- ・混雑の可視化や空いている観光ルートのご案内
- ・高速道路料金割引の見直し



捨てるな
Do not throw
rubbish

ピクトグラム例

■ マナー違反行為の防止・抑制

- ・統一ピクトグラムの策定、周知
- ・看板・デジタルサイネージの設置

等

2. 地方部への誘客の推進

■ 11モデル地域における高付加価値なインバウンド観光地づくり

地域のコアバリューを磨き上げ、それを体感できるコンテンツや 宿泊施設の充実等により滞在価値を向上させる、高付加価値な観光地づくりを促進



■ 全国各地で特別な体験や期間限定の取組等を自然、文化、食、スポーツ等の様々な分野で創出し、全世界に発信



合掌造りを特別賞切



夜間を含む特別鑑賞
写真:森川昇

写真:松岡満男

■ 中部山岳国立公園、やんばる国立公園など4国立公園における魅力向上とブランド化

等

3. 地域住民と協働した観光振興

■ 地域の実情に応じた1. 及び2. に掲げる対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定や、取組の実施への包括的な支援を実施

- ・地域の実情に応じた1. 及び2. に掲げる対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定や、取組の実施への包括的な支援を実施
- ・地域の実情に応じた1. 及び2. に掲げる対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定や、取組の実施への包括的な支援を実施
- ・地域の実情に応じた1. 及び2. に掲げる対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定や、取組の実施への包括的な支援を実施
- ・計画に基づく実証や取組の本格実施への包括的な支援を全国約20地域で実施し、先駆モデルを創出



地域の協議の様子

等

4